

ドローンを活用したスマート農業に取り組む田中農場(八頭町)。
先進技術を活用し、農作業の効率化を推進している



目次

P2

特集

デジタルで 社会に進化を

～豊かさ導く Society 5.0～

P5・6

県政トピックス

- 県立美術館の「建設着工の集い」
- ペアレンタルコントロールで対策
- 追加接種、どのワクチンも有効

事業主も労働者も必ずチェック! 最低賃金

鳥取県「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」最低賃金が時給825円に改正されました。その他の産業の最低賃金は時給821円です。最低賃金は労働者全てに適用される基本ルール。必ず確認しましょう。

【賃金引上げ支援制度などの相談窓口】

働き方改革サポートオフィス鳥取(鳥取市富安)
☎0800-200-3295 ☎0857-30-7227

☎鳥取労働局労働基準部賃金室

☎0857-29-1705 ☎0857-23-2423

DATA

県人口/547,850人〔男 261,864人、女 285,986人〕
世帯数/220,440世帯 (2021年12月1日現在推計)

デジタルで社会に進化を

国が提唱する「Society5.0」とは、デジタル技術を活用してあらゆる人・モノ・情報をつなぎ、新しい価値を生み出す社会のこと。技術革新によって誰もが豊かな暮らしを送ることができるよう、鳥取県ではデジタル技術の多分野での活用や行政手続きのオンライン化など、さまざまな取り組みを進めています。

ソサエティー 豊かさ導く Society5.0

【技術革新で課題解決へ】

私たちの社会は、石器時代の狩猟社会(1.0)に始まり、農業中心の農耕社会(2.0)、機械化が進んだ工業社会(3.0)、情報に価値が生まれた情報社会(4.0)へと進化してきました。

Society5.0は、目指すべき次の社会として、国が提唱する未来像です。情報社会ではバラバラに存在していた膨大なデータをサイバー空間で集積。AI(人工知能)が人間の能力を超えた高度な解析を行い、さまざまなシステムを機能させることで、車の自動走行や人に代わって働くロボットなど、これまで不可能だった技術革新を実現します。データの活用と最先端のテクノロジで社会のあらゆる課題を解決し、私たちの暮らしをより豊かに進化させていく。それが、Society5.0の目指す新しい未来の姿です。

【快適な暮らしをサポート】

Society5.0の土台となるのが、社会のさまざまな事柄をコンピュータで扱う形に置き換える「デジタル化」。近年話題の「DX(デジタルトランスフォーメーション)」とは、デジタル化による社会変革を意味しています。

現在、企業や行政などさまざまな分野でDXが進められています。大切なことは、DXは目的ではなく、企業の成長やより良いサービス、暮らしの実現に向けた手段であるということ。デジタル技術は、あらゆる人々の便利で快適な生活をサポートし、人と社会の豊かさや可能性を広げていくために活用されています。

昨年9月に発足した「デジタル庁」のコンセプトは「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」。行政DXの司令塔として、一人一人の多様な幸せを実現する社会を目指し、マイナンバーカードの普及拡大や公共サービスの利便性向上などが進められています。

スマート農業の事例紹介



有限会社田中農場(八頭町)
代表取締役

たなか さとし
田中 里志さん

農業や化学肥料に頼らず、土地と作物の本来の力を生かした栽培に取り組む有限会社田中農場は、120ヘクタールの農地と20人の従業員を抱える県内屈指の大規模農家です。地域に貢献する循環型農業(※)を実践し、食卓にこだわりのおいしさを届ける一方、代表の田中里志さんには農業の未来に対する懸念がありました。

過疎化や高齢化で担い手が減少し、耕作放棄地は年々増加。きつい、休めない、不安定といったマイナスイメージ…。「それらを払拭し、若い世代の就農を促していくためには、ICT・IoTを活用した『スマート農業』への進化が必要」と考えました。

田中さんはまず液肥のドローン散布を導入し、作業員を重労働から解放。またGPS直進アシスト田植機によって正確性と作業効率を大幅に改善させました。さらにドローンの空撮映像から生育状況や土壌肥沃度を解析。GPSと連動したブロードキャスト(肥

次世代に引き継ぐ新時代の農業を



空中から肥料を散布する農業用ドローン。中央に液肥の入ったタンクを載せている



料散布装置)を使って、施肥量を自動制御する実証実験にも取り組んでいます。

「スマート農業によって作業効率や正確性、安全性は格段に向上しました」と語る田中さん。労働時間の短縮や週休2日制の実施など、働き方改革の実現にもつながったようです。また「経験や勘頼みではなく、データに基づいた安定的な栽培が可能となることも大きなメリット」と指摘。若い人が夢や希望を抱ける持続可能な産業となるために、田中農場は農業の未来を切り拓く挑戦を続けています。

(※) 畜産や農業から出る廃棄物などを地域の有機資源として有効に活用する、環境に配慮した持続性の高い農業のこと。田中農場では近隣の畜産農家から良質な牛ふんを仕入れ、独自の堆肥づくりを行っている

オンライン 行政手続 支援窓口

「オンライン手続きのやり方がわからない」「利用したい手続きが見つからない」そんな時は鳥取県オンライン行政手続支援窓口へ！皆さんのさまざまな困り事の解決をサポートします。

県庁情報政策課内

☎0857-26-8319

✉jouhou@pref.tottori.lg.jp



【デジタル技術を積極活用】

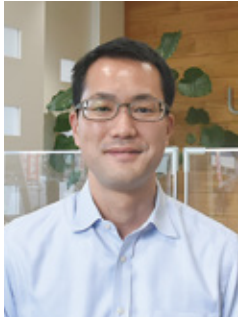
DXは鳥取県の未来にどのような変化をもたらすでしょうか。今後、人口が継続的に減少し、2030年には3人に1人以上が65歳以上の高齢者となる鳥取県。地域コミュニティや地場産業の衰退が懸念される一方、オンラインビジネスやリモートワークの普及により、場所に縛られない事業や働き方への関心も高まっています。

このような状況を背景に、県では▽IoT(※)やドローンなどを活用したスマート農業の実証▽県内企業へのDX支援▽行政手続きのオンライン化などを推進。時代の変化に対応しつつ、活力ある地域社会を維持するために、デジタル技術の積極的な活用を進めています。

デジタル化は鳥取県の未来を創造するエンジン。県は、誰もが豊かさを実感し、安心して住み続けることのできるSociety5.0の実現を目指しています。

(※) 多種多様なモノがインターネットに接続され、相互に情報をやり取りすること。
Internet of Things略

企業DXの事例紹介



株式会社ウチダレック(米子市)
専務取締役
うちだ みつはる
内田 光治さん

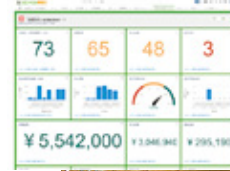
株式会社ウチダレックは創業50年を超える老舗不動産店。IT企業から転職した3代目の内田光治さんは、自社の昔ながらの仕事の仕方に驚いたといいます。あらゆる業務は紙で行われ、仕事は属人的。情報やノウハウが共有されない状態でした。「人口減少で市場も縮小する中、このままでは生き残れない」。DXを決意した背景には、強い危機感がありました。

まずはスケジュール管理のデジタル化から着手し、社員がITに慣れた段階で、全ての業務をシステム化し一元管理する大改革を断行。反発を受けつつも、効果を示すことで徐々に賛同者を増やし、5年間で「営業利益2倍、コスト40%減、週休3日実現」という驚くべき成果をあげました。

内田さんは「DXの目的は大切な業務に注力できる環境を作ること」と語ります。「不動産業は人生の節

環境整えて仕事の質が向上

業務を一元管理するシステムの画面



明るくすっきりとした店内。紙の書類からシステムでの管理に変わり仕事が大きく効率化



目に立ち会える幸せな仕事。その喜びは書類作成ではなくお客様との関わりの中にあります。また、デジタル化によってリモートワークが可能となり、多様な事情を抱える社員の活躍の場も広がりました。

業務を効率化して働く環境を整えれば仕事の質が上げられる、仕事の質が上がればお客様の満足度も向上し、会社も成長することができる。DXによってそれらを実現した同社の改革は、地方発の成功事例として大きな注目を集めています。

もっと便利に！マイナンバーカード

昨年10月から健康保険証としての利用が本格スタートし、マイナンバーカードがさらに便利になりました。窓口での受け付けが簡単、就職や引っ越しをしてもずっと使える、ウェブサイト上で医療費の情報が確認できるなど、メリットはたくさん。利用できる医療機関や薬局も広がっていく予定です。

保険証利用の申し込みはスマートフォンから手続き可能。詳しくは厚生労働省ウェブサイトをご覧ください。

厚生労働省ウェブサイト
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08277.html



- 1 マイナンバーカードをカードリーダーに置く
カードの顔写真を機器で確認します。*顔写真は機器に保存されません。
- 2 オンラインであなたの医療保険資格を確認!
マイナンバーカードのICチップにある電子証明書により医療保険の資格をオンラインで確認します。

問 県庁情報政策課
(Society5.0に関すること)
☎0857-26-8319
📠0857-26-8289
✉jouhou@pref.tottori.lg.jp

問 県庁経営支援課
(スマート農業に関すること)
☎0857-26-7327
📠0857-26-7294
✉keieishien@pref.tottori.lg.jp

問 県庁産業未来創造課
(企業のDX支援に関すること)
☎0857-26-7244
📠0857-26-8117
✉sangyoumirai@pref.tottori.lg.jp



アイデア集めて皆でつくる ～県立美術館の「建設着工の集い」～

「みんなでつくる美術館、アンケートを実施中」

美術館でやってみたいこと、あったらいいなことなど、美術館へのご意見を募集中。皆さんのアイデアをお聞かせください。

● アンケートフォーム

<https://forms.gle/Na3f1q4ukV7TDU5FA>



2025年春の開館に向け、県立美術館の建設工事が始まりました。着工を記念し、多彩なイベントを開催します。

美術館には企画展示室、常設展示室、県民ギャラリー、展望テラスやカフェ、ミニシアムショップなどを整備。参加型プログラムも計画し、皆が楽しめる場所を目指します。

皆さんと共につくる美術館。ウェブで「行きたくなる美術館」のアイデアを募集しています。

建設着工の集い

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により中止する場合は、ウェブページでお知らせします。
https://www.pref.tottori.lg.jp/bijyutsu_kanseibi/



着工記念講演

美術館設計者が講師を務める講演会を開催します。

日 2月13日(日)午後1時30分～3時

所 県立倉吉未来中心(倉吉市駄経寺町)

演題 / 鳥取県立美術館 一ひろまがつなぐ人、まち、文化—
はせがわたつとも
 講師 / 長谷川龍友さん

(株式会社楨総合計画事務所取締役副所長)

「ひろま」のイメージ。ひろまとは、1階から3階までの吹き抜けの空間。コンサートや創作活動に活用できる(パース提供) 楨総合計画事務所 | イメージ制作 | 株(ウイック)



美術館設計事務所の代表作品展

日 2月13日(日)～17日(木)

所 県立倉吉未来中心アトリウム

美術館の外観イメージパース提供 | 楨総合計画事務所 | イメージ制作 | 株(ウイック)



ワークショップ「空からみる未来の美術館」

気球に乗って、美術館展望テラスと同じ高さで景色を見ることができます。詳細・雨天による中止情報は、ウェブページをご確認ください。

https://drive.google.com/file/d/1J9rA_XiQGuk63lCxFbBk6X59y5B3V4kr/view



所 2月13日(日)午前10時～午後2時

※先着150名 (午前9時30分整理券配布開始)

日 美術館建設予定地隣地(大御堂廃寺跡)

参加費用 / 1,000円(高校生以下無料)

「エントコ」の披露

建物を建築するときに工場現場の地面を固める伝統行事「エントコ」を披露します。

日 2月13日(日)午前11時～正午

所 美術館建設予定地(旧ラグビー場)

県立美術館と共に歩む 中部地区の集い協議会による講演会

日 2月20日(日)午後2時～4時

所 県立倉吉未来中心(倉吉市駄経寺町)

演題 / 県民がつくる美術館～関わる人をつくり人が集う美術館～

講師 / 秋元雄史さん(練馬区立美術館館長)



県教育委員会事務局美術館整備局美術館整備課

☎0858-47-3011 📠0858-47-3022



読者の声 (12月号の意見・感想から)

- 豊かな自然やおいしい海鮮など、たくさんの魅力がある鳥取県。「ふるさと来LOVEとっとり」を知人に案内したいです。(70代)
- 「関係人口」の特集記事を興味深く読みました。ふるさとの鳥取県を離れて随分経ちますが、関係人口として貢献したいです。(60代)

- 特集で「ワーケーション」という言葉を初めて知りました。非日常の場所でリモートワークをしながら休暇を楽しむ。いつかやってみたいと思います。(20代)
- コロナワクチン3回目接種の必要性がよく分かったので、通知が届いたら接種に行きたい。(80代)

- 家の近くに「鳥取県は一とふるアートギャラリー」があることを知りました。ぜひ行ってみたいです。(70代)



12月号には1,491人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。



県産品プレゼント

応募締め切り 2月21日(月)必着

すなチョコ(2個セット) [5名]

鳥取砂丘をイメージして表面にきな粉をまぶしたクランチチョコ。ゴマがたっぷり入っており、豊かな風味が広がります。ミルクチョコとホワイトチョコの2種類の味をお楽しみください。



☎ 鳥取市ふるさと物産館(鳥取市末広温泉町)
☎0857-36-3767 📠0857-29-1185

応募方法

クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見を書き、次のいずれかの方法でご応募ください。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。



- はがき 〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
- 電子メール dayorip@pref.tottori.lg.jp
- 県ウェブページ応募フォーム
<https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/>



デジタル技術を活用してあらゆる人・モノ・情報をつなぎ、新しい価値を生み出していくSociety○の社会。○に入るのは次のうちどれでしょう。

ヒントは
特集

- ① 5.0 ② 1.0 ③ 10

◎12月号のクイズの答えは「②来」でした。



手話を覚えてみよう……「漫画」

鳥取県は、水木しげるさん、谷口ジローさん、青山剛昌さんなど多くの漫画家を輩出。県は、2012年に「まんが王国とっとり」を建国し、漫画を生かした地域の活性化に取り組んでいます。

〈手話は一例です〉

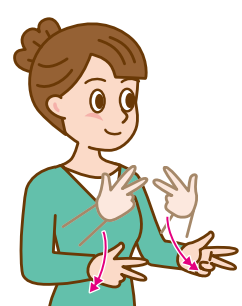


右手拳の小指側で右脇腹を2回たたき、



両手のひらを合わせ、小指側を軸にして開く

または



両手3指を伸ばして2回下方向へはらう

声優の演技やトークショーが見られるマンガアワードSHOWを2月19日(土)に開催します。詳細はウェブページをご確認ください。
<https://www.pref.tottori.lg.jp/awardshow2022/>



監修／公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 ☎0859-30-3720 📠0859-30-3131 <https://torideaf.jp/>



大根の葉牛丼

葉付き大根が出回る時期。
葉もおいしくいただけます。

【協力】鳥取県食生活改善推進員連絡協議会

【材料】(4人分)

大根の葉……………300g
ニンジン……………60g
生シイタケ……………3個
牛細切れ肉……………200g
ご飯……………4人分
サラダ油……………大さじ2
塩……………少々

(A)

砂糖……………大さじ1/2
酒……………大さじ1と1/2
濃口しょうゆ……………大さじ2
みりん……………大さじ1
だし汁……………1/3カップ

【作り方】

- ①大根の葉は1cm、ニンジンは短冊に切り、同時に3分間ゆでて、水気を切る。シイタケは細切りにする。
- ②フライパンでサラダ油を熱して牛肉を炒め、①と(A)を加えて汁がなくなるまでさらに炒め、塩で味を調える。
- ③丼に盛ったご飯に②をのせる。

税の無料相談会

2月23日の税理士記念日にちなみ、税の相談会を開催。税理士が一人一人の税に関する相談に応じます。

日 2月23日(水・祝) 午前10時～午後4時
※倉吉会場は午前10時30分～午後4時30分

所	鳥取	倉吉	米子	境港
	とりぎん文化会館(鳥取市尚徳町) ※要事前予約	倉吉パープルタウン(倉吉市山根)	米子市立図書館(米子市中町)	サンコー SANKO夢みなとタワー(境港市竹内団地)

問 申 中国税理士会鳥取支部事務局
☎0857-26-9563 F 0857-29-0622

お知らせ

日曜労働相談会

無料・完全予約制

解雇や職場での嫌がらせなどの悩みを相談できます。

日 2月27日(日) 午前10時～午後3時

所	東部	中部	西部
	県民ふれあい会館(鳥取市扇町)	県立倉吉未来中心(倉吉市駄経寺町)	米子コンベンションセンター(米子市末広町)

◎申込期限 / 2月22日(火) 午後5時15分
◎申込方法 / 電話または「とっとり電子申請サービス」

問 申 労使ネットとっとり(鳥取県労働委員会
個別労使紛争解決支援センター)

☎0120-77-6010

<https://www.pref.tottori.lg.jp/roui/>



広告

2022年2月完成! 就活中の方に冊子版進呈!

とっとり企業ガイド2022

300社以上掲載する鳥取県の企業情報ツール決定版!
オンリーワン技術で業界から注目を集める企業や、
高いシェアを誇る企業等魅力的な企業等を紹介!

自分に合う企業を見つけてアタックし、内定をゲットできた。

企業研究にちょうどいい情報量で、
企業HPへもアクセスできるから、効率的。

この企業凄いと発見して、鳥取を誇りに思うことがある。

冊子版 無料で進呈!



入手方法

右の二次元コードでWEB版にアクセスし、
サイト内の申し込みフォームからお申し込み
ください。 ※数に限りがあります。

WEB版は
こちら



■お問い合わせ先 公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構
鳥取県鳥取市扇町115-1 TEL.0857-24-4740 とっとり定住 検索

広告

2月は

「相続登記はお済みですか月間」

相続登記は司法書士におまかせください

- 鳥取県内の司法書士が、2月中、各事務所にて相続登記に関する無料相談を実施します。
- 毎週月曜から金曜(午後1時～午後4時)の電話相談(☎0857-27-4165)を実施しています。

鳥取県司法書士会

検索

お問い合わせは 鳥取市西町1丁目314-1
鳥取県司法書士会 ☎0857-24-7013

※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。